

市政の執行状況

平成19年第1回市議会定例会が、2月28日から3月20日まで開催され、市長が開会初日に、12月から2月までの市政執行の概要について報告しました。その内容を「市民が主役 いきいきやしお」の実現を目指す、市基本構想の6本柱に分類してお知らせします。

かいてき

新時代を支える 都市の形成

▼地下鉄8号線の関係自治体で構成する「地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会」により、2月2日に国土交通大臣に、2月26日には茨城県知事に対し、地下鉄8号線の建設促進の要望活動を実施。

▼コミュニティバスの充実を図るため、西ルートについて、午前8時から午後5時台に市役所等を経由するよう運行経路等を見直す。

▼市民生活における道路環境の向上のため、八條地内において、道路工事を発注したほか、排水路の流下能力の確保および生活環境の向上のため、大菅根内他の水路工事を発注。

▼公共下水道では、面的整備を推進するため、管渠築造工事を施工しており、平成18年度の施工処理面積は約7ヘクタールとなる見込み。

▼市営住宅の宮田団地の空家1戸を募集。

▼八潮南部3地区の仮換地指定率は、1月末現在、県施行の西地区が92・2パーセント、都市再生機構施行の中央地区が55・4パーセント、市施行の東地区が65・1パーセント。

▼八潮駅北口の共同利用街区では、行政施設を含む住宅棟が竣工し、1月27日には行政施設の引渡しを終了。

▼1月22日、都市計画審議会から「高



八潮市景観計画案の答申に向けての審議

度地区案」について、案のとおりとする旨の答申がなされ、その後、埼玉県知事と協議し、同意を得る。

▼1月22日に都市計画審議会、1月23日には景観まちづくり審議会から「八潮市景観計画案」について、それぞれ、案のとおりとする旨、答申される。



水道部の正面玄関

▼平成18年4月から本年1月末における有収水量は、約851万立方メートルで、前年同期と比較して5880立方メートルの減少。

▼水道料金の調定額は、約15億8724万円で、前年同期より約1億6174万円の増額。

▼上水道事業の工事および委託業務の発注状況は、南部地区を含む配水管新設工事を5件、配水管布設工事を2件、舗装復旧工事を1件、配水管設計業務、浄・配水場侵入監視警備業務などの委託業務を4件発注。

やすらぎ

心やすらぐ安全な生活環境の形成

▼地球温暖化防止のための行動を推

進するため、「冬のエコライフDAYS 2006事業」を実施し、市職員市内小中学校4校の児童・生徒並びにその家族が参加。

▼浮塚地内に放置された硫酸ピッチは、12月22日に撤去作業を終了し、1月9日、三重県の処理会社において最終的な処理が完了。

▼年末年始の交通事故防止運動期間中の12月15日から1月3日までの20日間、草加警察署および八潮市交通安全対策協議会の団体とともに市内広報、街頭キャンペーンを実施。



年末年始の交通事故防止運動の街頭キャンペーン

▼2月24日、エイトアリーナにおいて、潮止地区の町会・自治会を対象に、地図上で災害を想定し、その対応策を考える「災害図上訓練」を実施。



災害図上訓練の様子

▼12月24日、市内からの早期退去を求め、八潮市オウム真理教対策協議会主催により、大瀬地内の教団施設周辺で抗議行動を実施。



「こころの健康講座」講演会

▼平成17年に比べ件数は11件の減少、損害額は約4千162万円の増加

▼救急出動件数は、昨年1年間で3266件、1日当たり約8・9回の出動。

▼主な内訳は、急病1813件、交通事故599件などで、平成17年に比べ全体で57件の減少。

ふれあい

明るく生きがいにみちた社会の形成

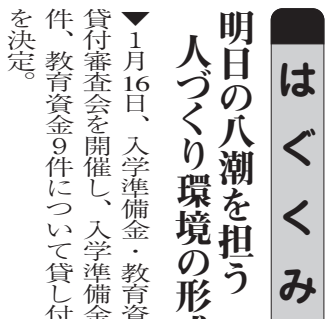
▼12月26日、「八潮市ボランティア推進審議会」が、「ボランティア活動の支援策」について答申。

▼青少年の創作意欲の高揚を図るとともに、夢や希望を持つていただくため、12月23日、教育委員会および青少年育成八潮市民会議との共催により、「青少年アニメアフレコ体験講座」を開催。

▼1月5日から10日までの6日間、保育所および児童保育所の平成19年度入所申請の受付を実施。

▼学齢期の障害児と家族の地域生活を支援するため、1月13日から2月2日、「ふれあい療育相談」を開始。

▼1月26日、老人福祉センター寿楽荘において、「平成18年度寿大賞」の卒業式を行い、男性5人、女性27人の合計32人の方が、第21期生として卒業。



第32回八潮市農業祭

▼1月28日、草加八潮医師会との共催により、潮止橋医院 乳腺外科大塚恒博医師を講師に招き、「乳がんについて」をテーマに、講演会を開催。

▼平成19年度から埼玉県国民健康保険団体連合会が導入するレセプトの磁気媒体保存システム、いわゆる電子レセプトの試験運用を2月に開始。

▼1月28日、「第32回八潮市農業祭」の周知を図るため、リーフレットを作成し、関係団体等へ配布。

▼2月18日、やしお生涯学習館において、八潮市消費生活実務委員会との共催により、「第16回八潮市消費生活展」を開催し、約800人が来場。

▼12月3日、「第32回八潮市農業祭」をやしお生涯学習館で開催し、また、1月17日には、八潮メセナで優秀作品等の表彰式を実施。

ちから

活気あふれる産業の形成



男女共同参画職員研修会

▼2月2日、小中学校施設建設委員会を開催し、第2次耐震診断の結果等を報告するとともに、「平成19年度以降の耐震補強計画案」について協議をいただき、2月6日の教育委員会臨時会において、承認。

▼1月11日、八潮メセナで「いま、男女共同参画が問いかけるもの」をテーマに、研修会を開催。



八潮メセナで開催された成人式

▼1月8日、八潮メセナで成人式を開催し、男性273人、女性272人の合計545人が参加。

はぐくみ

明日の八潮を担う人づくり環境の形成

▼1月16日、入学準備金・教育資金貸付審査会を開催し、入学準備金7件、教育資金9件について貸し付けを決定。

▼生涯学習学校開放講座については、年間28講座が終了し、受講生の講座の成果を発表する機会として、2月22日から25日までの4日間、やしお生涯学習館で合同作品展を開催。